

Road to . . .

— 行ける進路から行きたい進路へ —

◇行ける進路から行きたい進路へ

いよいよ3年次です。進路選択から進路実現の年となりました。これからの進路は人生を大きく左右する進路選択になります。中学時の高校選択とはその重さは比べ物になりません。この1年間でみなさんが大きく成長し、その先へ自らの意思で羽ばたいてほしいとの思いから「Road to . . . 行ける進路から行きたい進路へ」というタイトルをつけています。

この進路だよりを通じて、みなさんの「行きたい」を叶える応援をしています。

◇進路指導部重点目標

- (1) 主体性を軸とした「行きたい進路」への意思決定支援
生徒が「行ける進路」で妥協せず、自らの「行きたい進路」を尊重して主体的に選択できるよう、3年間を通じた体系的なキャリア教育を推進する。自己理解を深めるワークや大学見学等を通じ、早期から将来のビジョンを明確化させることで、自ら判断し、決めるための意思決定能力を育む。
- (2) 挑戦し続ける力を養う高い目標設定と確かな学力の確立による国公立大学40名以上
高い目標に果敢にチャレンジする態度を養い、安易な妥協を許さない指導を徹底する。その実践として、偏差値55以上の上位者の育成と目的を持った進路実現にこだわり、学年に応じた家庭学習（1・2年：平日2h/休日4h、3年：平日3h/休日6h以上）の習慣化と、課外活動への積極的参加を促す。
- (3) 課題解決能力を高める模試分析ときめ細かな伴走指導
模試結果を活用し、生徒自らが弱点を分析・克服する「課題解決能力」を育成する。二者・三者面談では、最新のデータに基づいた戦略的なアドバイスをを行い、生徒・保護者・教員が一体となった伴走支援を行う。
- (4) 「アウトプットと探究」を通じた自立心の育成
授業や部活動において「探究のサイクル」を回すことで、社会の変化に柔軟に対応できる豊かな個性と自立心を育てる。学部・学科研究や「ミライの選択」等の活動を通じ、高校卒業後のビジョンを明確にデザインさせ、社会に貢献できるリーダーシップの基礎を養う。

◇進路指導部の先生

今年度、みなさんの進路行事でお世話になる先生を紹介します。

1年次	
2年次	
3年次	
年次外	

1年間、よろしく申し上げます。



◇願い

みなさんの姿がこれからの清桜の姿であり、伝統、清桜の未来です。みなさんには、ぜひこのような生徒であってほしいと願っています。

☆学ぶ環境、伸びる環境を自ら作る生徒

学びの場を作る

- 朝は必ず学習からスタートする
- 教室は学習する人が優先

伸びる環境を作る

- 教室は学習する人が優先
- 努力しているのは一人ではない、一緒に努力する仲間がいる

☆諦めず最後まで粘れる生徒

- 捨て科目を作らない
- 何事にも全力で取り組む習慣をつける
- 自分の信念をもって努力する
- 合格できる可能性が0になるまで努力する

☆毎日を大切に

- 自分の心身をコントロール・不安や心配ごとは共有
- 1時間1時間を大切にする（欠席・遅刻・早退なし）
- 集大成の1年、全ての時間が“清桜最後”の時間

◇自律した学習者に

受験や就職が終わった後に「どんな自分になっていたか」考えたことはありますか。

受験や就職活動など“勉強すること”が前面にでてきますが、「学ぶ」ことがこの1年で終わるわけではありません。むしろこれからの方が自ら学んでいくことが求められてきます。そのためにも受験や就職活動を通じて「自律した学習者」になりましょう。卒業式の日にみなさんの大きく成長した姿を見せてください。

成功を引き寄せる3つのエッセンス



高い目標設定

宣言からすべてが始まる



適切な相談

迷わずホウレンソウを行う



高め合う仲間

学習する集団の一員になる

Kiryu Seio High School Career Guidance

◇報告・連絡・相談 “一人で考え込まない”

今後の進路について、みなさん自身が自分で調べて悩んで結論を出すことはとても大切なことです。でも、自分だけで考えることはやめてください。みなさんが悩んでいること迷っていること、背中を押してほしいことなど、どんなことでも一緒に考えさせてください。いろいろな人の意見に耳を傾けましょう。

特に担任の先生には報告・連絡・相談をしっかりとしてください。そうすることで、みなさんの1年がより充実したものになります。担任の先生に言いにくいこともあるかと思います。そのときは誰でも構いません。話しやすい先生に相談してみてください。

◇保護者の方へ 《保護者は生徒にとって最高のサポーターです》

先日の進路ガイダンスでは、大学・短大、専門学校、就職の1年間の大まかな流れや学力を向上させるためのヒントを話しました。3年になり進路選択を目前にし、お子様の進路の悩みが大きくなってくると思います。また、近年の教育改革や入試改革によって保護者のみなさんが高校生の時と全くことなる受験方式となり正確な情報収集が必要となっております。

「子供に任せている」という言葉は、“信頼している”ように聞こえますが、それはしっかりとコミュニケーションが取れているの話です。生徒の考えだけではその方向性が正しい方向かを見誤りがちです。なかなか自分のことを話さないお子様もいるかと思いますが、保護者のみなさんには、ぜひ人生の先輩として広い視野でお子様と話をしてもらえればと思います。お子様にとって1番の支えは、どんなときでも保護者のみなさんが見守ってくれていることです。進路指導部として、保護者のみなさんにも積極的に情報共有できるよう努めていきますので、気軽にご相談ください。

今年度の主な進路行事

○模試・・・マーク形式対策のものと記述対策のものを実施します。

(2年次までよりも実施回数も多くなります)

1学期は全員受験、以降は大学進学希望者が受験となります。

○課外・・・早朝、放課後、夏季休業、冬季休業

授業では扱えない内容や深い学びを実現するために実施しています。

○桐生市内合同企業説明会 4月23日(木)放課後 桐生市市民文化会館

就職を希望している生徒で参加したい生徒が対象です。

●保護者進路講演会

本校第1体育館および多目的室

【4年制大学・短大進学向け】

河合塾より講師を招き、受験に向けた備えや近年の入試状況などの講演会を実施します。

【専門・就職向け】

ライセンスアカデミーより講師を招き、受験に向けての講演会を実施します。

●三者面談

①進路についての話が主になります。また、1学期の様子などの情報交換を予定しています。

②受験校についての相談や入試方式の確認のための面談を予定しています。

③共通テストの結果を受けて主に国公立の受験校の相談のための面談を予定しています。

●：保護者の方が参加する行事になります。